

今年ほうさぎ年！  
ぴょんっ！とはねちゃう  
のんちゃん、  
かみちゃんです。



# のがみ通信

2023年1月号・NO.153

January

## 謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。



新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のご挨拶を申し上げます。旧年中はひとかたならぬご支援ご厚情を賜りまして、誠にありがとうございました。

昨年末に行われたサッカーワールドカップでは、日本代表が世界に向けて大きくアピールし、国内も開催中は盛り上がりました。日本のサッカーも世界レベルです。

話は変わりますが弊社は昨年9月に精米 HACCP（食品衛生管理）を認定取得しました。また、SDGs に積極的に取り組んでおります。この2点は国際基準に沿った動きです。サッカーを例えますが、日本の食品も国内は勿論、様々な国に流通する為に国際基準が必須です。お客様に安心安全の仕組みで製造された食品を提供する。（精米 HACCP）

SDGs 宣言内容は（仮）人、自然環境を配慮した物作りを宣言！4月に正式にお伝えします。国内はお米が余剰感で余っているように言われていますが、世界は米不足とされています。日本以外、お米に適した環境が少ない、又は日本人と比較してお米作りが苦手とも言われています。世界的にインフレの中、食糧不足など不安要素は堪えません。しかし、日本のお米は世界一です。地域一番店として日本米のリーダーとして、新潟米が皆様の食卓を明るくする事を期待しております。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 岸 浩一

## 新潟米を世界に！



華やかなブティックや飲食店が立ち並ぶフランス・パリ6区の、ドラゴン通りに、新潟の情報を発信するアンテナショップ「Kinase(キナセ)」があります。

「キナセ」とは、新潟弁で「いらっしゃい」のこと。ここで取り扱うのは、新潟県産のお米、日本酒、調味料といった食材や伝統工芸品などです。そこに先月当社のキューブ米が販売開始しました。脱気タイプの小国産

コシヒカリ、栃尾産コシヒカリ、和紙タイプの魚沼産コシヒカリ、特別栽培米佐渡産コシヒカリ、山古志産コシヒカリの5アイテムが並びます。

最近「娘が新潟県産コシヒカリしか食べないんです」という常連さんも現れたり新潟のお米の美味しさは着実にパリに届いているとの事です。国外の方にも当社のこだわりのお米をぜひ食べていただき、日本に来る機会があればお立ち寄り頂きたいと思っております！



HAPPY NEW YEAR

新年明けまして  
おめでとうございます！

今年もよろしく願いいたします！



株野上米穀

〒940-0087

新潟県長岡市千手 2-10-20

TEL:0120-058-041

FAX:0258-84-7738

E-mail:kome@nogami-kome.jp

